

2010年/

世界アルツハイマーデー街頭行動

「認知症と介護のアンケート」にも多くの人が協力（約2,600通）

記録的な猛暑が続く9月18日、全国一斉に街頭でのリーフレット配布が行われました。今年は昨年を上回る、全45支部109カ所、1,700余名の世話人・ボランティアが、認知症への理解を訴えました。子ども・認知症の日本人・行政関係者・福祉や医療の専門職など様々な立場の人が配布に協力。立ち止まって相談をする人や、真剣にリーフレットを読む人など関心が高まっていることを感じられました。

千葉・岡山・福岡等ではたくさんの学生がボランティアとして参加しました。京都ではイベントにブース出展をして来場者に配布。多くの支部で新聞やテレビで取り上げられました。

また、今年は認知症に関するアンケート調査や、新聞への折り込みチラシ（一筆啓上参照）なども、アルツハイマーデーを盛り上げました。



市担当課の応援もあり、5地区での活動
●青森県支部 石戸育子支部代表のラジオ出演、新聞掲載などでも積極的にアピール！



仙台市中央通で●宮城県支部
今年もにぎやかに県会議員、仙台市職員も参加。



子ども、大学生もアピール行動に参加●山形県支部
例年になく、多くの若者がリーフレットを受け取ってくれました！



初めてのうれしい出来事！
●茨城県支部 リーフレットを読み、10代の女の子ふたりも飛び入り参加。



今年結成の支部も県内4カ所で奮闘！
●栃木県支部 県や宇都宮市の職員も参加。地元新聞にも掲載されました。



県のマスコット・コバトンくんも参加
●埼玉県支部 帽子が大活躍の猛暑日、JR大宮駅で配布しました。



手から手へ、ころからころへ
●千葉県支部 県立保健福祉大学の学生を含め、28名が千葉駅街頭に立つ。相談する人も…



猛暑の中、足早に通り過ぎる人に配布●東京都支部
新宿西口の小田急ハルク前などで、世話人、会員、支援者、計17名が参加。



若年期のご本人の笑顔がリーフレットと共に道行く人に届きました！●神奈川県支部
県と横浜市職員、アルツハイマーデー標語の作者・矢作芳恵さんも参加。



県長寿社会課課長を交えて●山梨県支部
スポーツ祭典の会場で取り組みました。



看護大学生を含む25名が長野駅前で
●長野県支部 リーフレットを受け取りながらの対話がいくつも生まれました。



車椅子の会員も「はい、どうぞ！」
●富山県支部 JR富山駅で配布しました。



「がんばって」と多くの方から声かけが
●静岡県支部 大雨のため室内での開催となった「富士健康まつり」に約10名で参加。



駅と商業施設で75名が活動●滋賀県支部
話し込む人あり、他人事とみる人あり。



健康フェスタのブース前で●京都府支部
介護相談をする人やアンケートに協力する人で賑わい、リーフレットの受け取りも上々！



認知症の奥さんを車椅子に乗せて参加
●大阪府支部 改装となった高島屋正面でほぼ500枚のリーフレットを配布。



リーフレット1,000部配布●兵庫県支部
秋空の下、JR元町駅周辺で35名の参加者が約1,000人の方に配りました。



オレンジパワーだ！せんと君！●奈良県支部
遷都1300年祭で賑わう近鉄西大寺駅前でも市職員・包括職員さんたちと共に。



若年認知症のひとと家族のつどい「にっこりの会」参加の皆さんで●鳥取県支部
若年認知症や高次脳機能障害の人の仕事場「笑い庵カフェ&マルシェ」前で配りました。



国会議員の応援で受け取り率も高かった
●岡山県支部 認知症の本人、大学教授や学生も協力。4地域で約50名が取り組みました。



行政・施設職員と一緒に街頭啓発●広島県支部
3カ所まで127名参加。街頭で相談を受け、リーフレットを取りに来られる方も。



老いも若きもともに考え行動しよう！
●愛媛県支部 松田史子支部代表の真剣な説明に熱が入って街行く人の足が止まります。



県の職員や子どもの参加で力を得て
●高知県支部 子どもの動きがすばらしく、1番多く手渡してくれました。



認知症の人の思いを読んでください
●福岡県支部 福岡市天神三越前。学生、市の職員らが加わって34名。その様子がNHKニュースで放映。



厳しい残暑の中での街頭行動
●佐賀県支部 最高気温が32℃となったJR佐賀駅前にて13名で街頭行動を行いました。



認知症にもっともっと関心を！
●長崎県支部 「アンケートにもご協力」とリーフレットを配布。相談する人も増えています。



皆さん好意的に受け取ってくれました●大分県支部
「自分も認知症ではないが不安」「老人会で配ります」と協力してくれる人も。



山形屋での活動●宮崎県支部
今年はリーフレットの受け取りがスムーズで昨年より多く配布できました。



学生も耳を傾けてくれました●鹿児島県支部
県内5カ所で43名が配りました。県の共催とJR九州の協力を得て弾みがつきました。